

# 施策評価シート

評価年度	平成28年度	事業実施年度	平成27年度	施策主管次長名	環境経済部次長 山田 勉
施策番号	54	施策名	環境と人にやさしいまち	総合計画掲載頁	42
関係課名	環境課、下水道課				

## 1. 施策の概要

施策の目的	対象	市民	対象指標名		単位	H26実績	H27実績	H28計画	H29見込	H30見込	H31見込
			①	太陽光発電システム補助件数	件	234	145	200	200	200	200
			②	燃料電池システム補助件数	件	14	19	20	20	20	20
			③	人口	人	59,885	60,365	60,710	61,056	61,401	61,744
意図	・地球温暖化防止対策としての温室効果ガス(二酸化炭素:Co2)の排出量の削減をする。 ・あわせて、ごみの排出量を削減する。				成果指標名	①	CO2(温室効果ガス)の排出量削減				
	②	市民一人一日当たりのごみ排出量									
	③										
	④										

## 2. 成果指標

指標	成果指標名	単位	H26実績	H27計画	H27実績	H28計画	H29見込	H30見込	H31見込
	①	温室効果ガスの排出量削減	t-Co2	759	689	500	689	689	689
指標設定の考え方と把握方法		家庭で取り組む地球温暖化対策の推進。把握方法は、補助事業によるCo2の排出削減量を太陽光発電システムは663kg-Co2/kw・年。燃料電池システムは、1,300kg-Co2/台・年とする。							
指標	成果指標名	単位	H26実績	H27計画	H27実績	H28計画	H29見込	H30見込	H31見込
	②	市民一人一日当たりのごみ排出量	g	954	940	957	927	912	900
	指標設定の考え方と把握方法	ごみ排出量の削減を把握するため排出量を設定。ごみ処理基本計画より把握。							

## 3. 施策の評価

項目		評価のコメント																																							
施策の成果向上に向けての市民と行政の役割分担	市民	家庭でできる地球温暖化(Co2排出量削減)対策とごみの減量化の実践をする。																																							
	行政	地球温暖化対策(Co2排出量削減)の市民への啓発及び施策の推進																																							
達成度評価	近隣との比較	・太陽光発電システム及び燃料電池システム両方の補助を実施する市とのCo2排出削減量の比較 <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>H24</th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27 (人口一人当たりの削減量)</th> <th>合計</th> <th>【単位:t-Co2】</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>みよし市</td> <td>794</td> <td>717</td> <td>759</td> <td>500 (8.3kg/Co2)</td> <td></td> <td>2,770</td> </tr> <tr> <td>豊田市</td> <td>4,183</td> <td>4,317</td> <td>3,210</td> <td>2,182 (5.2kg/Co2)</td> <td></td> <td>13,892</td> </tr> <tr> <td>刈谷市</td> <td>1,431</td> <td>1,234</td> <td>1,203</td> <td>896 (6.3kg/Co2)</td> <td></td> <td>4,764</td> </tr> <tr> <td>日進市</td> <td>253</td> <td>340</td> <td>631</td> <td>546 (6.2kg/Co2)</td> <td></td> <td>1,770</td> </tr> </tbody> </table> ・市民1人1日当たりのごみ排出量(H26) 豊田市 965g、刈谷市 1,017g、日進市 907g、長久手市 933g、東郷町 889g、みよし市 954g						H24	H25	H26	H27 (人口一人当たりの削減量)	合計	【単位:t-Co2】	みよし市	794	717	759	500 (8.3kg/Co2)		2,770	豊田市	4,183	4,317	3,210	2,182 (5.2kg/Co2)		13,892	刈谷市	1,431	1,234	1,203	896 (6.3kg/Co2)		4,764	日進市	253	340	631	546 (6.2kg/Co2)		1,770
		H24	H25	H26	H27 (人口一人当たりの削減量)	合計	【単位:t-Co2】																																		
みよし市	794	717	759	500 (8.3kg/Co2)		2,770																																			
豊田市	4,183	4,317	3,210	2,182 (5.2kg/Co2)		13,892																																			
刈谷市	1,431	1,234	1,203	896 (6.3kg/Co2)		4,764																																			
日進市	253	340	631	546 (6.2kg/Co2)		1,770																																			
過去3年間の実績との比較	・過去3年間のCo2排出量削減については、いずれも計画値を上回っているが平成27年度は下回っている。 ・ごみ排出量については、平成23年度931g、平成24年度985g、平成25年度935g、平成26年度954g、平成27年度957gと平成25年度から増加している。																																								
現状と課題	◆各補助事業ともに堅調な事業実績を挙げており、地球温暖化防止に向けた市民の関心の高さがうかがえる。 ◆今後、更なる成果の向上を目指すべく、国や県で実施する補助制度について注視する必要がある。 ◆ごみの排出量が増加しているため、削減に向けた施策が必要である。																																								
今後の取り組みの方向性および次年度の取組	◆Co2排出量は、家庭部門での伸びが顕著であり、今後においても一般家庭向けの施策の推進が必要であると考えます。 ◆リサイクル、リユース、リデュースを進め、家庭から排出されるごみの削減を特に進めていく。 (29年度の取組) ◆平成28年度に引き続き、市民が利用しやすい補助事業を計画的に推進していく。 ◆リサイクルを進めるために市内3箇所目のリサイクルステーションの設置工事を実施する。																																								
市民意識	重要度	高い	満足度	高い	平成27年度市民アンケート調査による																																				